

 福 士 美 月さん (大沢小5年) 平成7年6月生まれ 6年生になったら学校行事の「海よ光れ」に力を入れたいです。姉が2人ともおばあさん役をやってきたのもあり、わたしもおばあさん役に挑戦したいです。	 佐々木大和君 (豊間根小5年) 平成7年10月生まれ 昨年は漢字テストであまり良い点数が取れなかったのですが、6年生になったらもっと良い点数が取れるように漢字の勉強を一生懸命頑張りたいです。	 斎 藤 亜 依さん (荒川小5年) 平成7年12月生まれ 昨年は陸上記録会の60mハードルで入賞できなかったのですが、今年は3位に入りたいです。ハードルを素早く飛び越える練習を頑張っていて、11秒台を目指します。	 山 崎 郁 夫さん (船越・47歳) 昭和34年8月生まれ 家族のためにも健康でいることを心掛けたいと思います。息子のサッカーの試合を昨年はあまり見に行けなかったのですが、今年はできるだけ見に行きたいですね。
 湊 優 貴君 (織笠小5年) 平成7年10月生まれ ぼくは最上級生になったら、下級生の面倒を見てあげられるようになりたいです。同じ学年だけではなく、いろんな学年の友達をたくさん増やしたいです。	 小野寺華子さん (山田南小6年) 平成7年2月生まれ 今年中学生になるので、部活や勉強を頑張りたいです。部活は何に入るかまだ考えていませんが、できれば運動部に入りたいと思っています。	 熊 谷 崇 臣君 (山田北小5年) 平成7年4月生まれ 来年の4月には中学校に入学するので、それに向けて一生懸命勉強したいと思います。苦手な教科は国語と算数なので、特に力を入れて克服したいです。	 福 士 陽 子さん (大沢・35歳) 昭和46年7月生まれ 昨年は公私共にパパパタと忙しく、あっという間に1年が過ぎてしまったように思えます。今年は温泉旅行にでも行って、のんびりと体を休めたいですね。
 平 澤 大 地君 (大浦小5年) 平成7年6月生まれ 今度ユニホックの大会があるので、相手のボールが取れるくらい上手になりたいです。足が速くなるように、校庭で走る練習を頑張りたいと思います。	 及 川 琴 未さん (船越小5年) 平成7年11月生まれ 下級生のお手本になるように、言葉遣いに気を付けます。お世話をしたり一緒に遊んであげたりして、下級生から優しいお姉ちゃんと呼ばれるようになりたい。	 倉 澤 祐 稀君 (轟木小5年) 平成7年11月生まれ スポ少の野球大会ではまだ一度も勝ったことがないので、今年は練習日以外にも投球練習やシャドーピッチングなどを頑張りたいです。	



いし
亥年生まれ11人が
今年の抱負を一言

新しい年が幕を明けました。町民の皆さんも新たな夢と希望に満ちあふれ、大きく胸を膨らませていることと思います。今号では新春インタビューとして町内の亥年生まれ十一人に新年の抱負を語っていただきます。今年一年が平和で素晴らしい飛躍の年になるよう、みんなで頑張りたいです。

えと
今年の干支は亥

今年の干支は亥（イノシシ）で、十二支の最後の年です。イノシシは日本列島の南部、本州や四国、九州地方などに生息していますが、北海道や東北地方、新潟県北部など積雪の多い地域ではほとんどその姿は見られません。

イノシシに関することわざ・四字熟語といえば「猪突猛進」。周囲の人のことや状況を考えずに、一つの目標に向かって猛烈な勢いで突き進むことです。何事も一生懸命取り組むのは大切ですが、周りの人や状況に気を配ることも忘れないようにしたいものですね。ちなみに町内の亥年生まれの方は、平成18年12月1日現在で1,764人（男853人、女911人）となっています。

町長からの年賀状



山田町長 沼崎 喜一

謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。旧年中賜りましたご厚情に感謝申し上げますとともに、本年も町政推進のために町民の皆さまからのご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。

昨年は、第8次山田町総合発展計画の初年度であり、計画の柱の一つである「住民と行政との協働」を具体化

させるため新たに住民協働推進室を発足させ、自治会などの代表の皆さんと協議を始めました。また、都市に住む団塊の世代の大量退職時代に備えて「田舎暮らし」を体験していただき、できれば山田町に住んでももらえるような施策を整えるための準備も始まりました。公共下水道事業などの継続事業と同時に、新しい時代の要請に応える事業も進めていくことになります。中央では「いざなぎ景気」とかで好況をうたっていますが、地方にその恩恵はまだ見られませんが、養殖漁業の中核であるカキがノロウイルスの風評被害により大きな影響を受けるなど

厳しい状況にあります。せめてもの明るい話題は、久しぶりにアワビが好漁だったこと。また、魚価高に支えられサケ漁も堅調に推移しており、長引く漁業の不振を挽回するため、この勢いを新年に持続させたいものです。そのためにも「県北・沿岸圏域における産業振興の基本方向」を策定した県と一体となって各漁協の特色を生かした「営漁計画」の策定など、第一次産業の振興を重点に取り組みます。

新しい年が、希望に満ちた年となりますように、そして、町民の皆さまにとっても良い年となりますように祈念し、年頭のごあいさつと致します。